

**世界の投資地域別ファンド流出入(含むETF)が示す米国から欧州へ～日本籍はゴールド/金ファンドと欧州株ファンドの純流入が加速！
米国籍はビットコインファンドや欧州株ファンドに純流入が継続!!～**

- 日本籍はゴールド/金ファンドと欧州株ファンドの純流入が加速！p.1
- 米国籍はビットコインファンドや欧州株ファンドに純流入が継続!!
 ～世界の投資地域別ファンド流入(含むETF)が示す米国から欧州へ～p.3

1

株式型全体は+423億円と、2024年1月以降、純流入が続いているものの、週次ベースで最も小さな純流入だった。グローバル株が純流入1位でもあり、純流出でも1・3位となっている。個別で見ると、グローバル株の純流出は、SMA専用インデックスファンドの解約によるところが大きい。

ゴールド/金は5月21日週に+112億円と流入が加速、5月22日・23日も+71億円の純流入となっている(2025年5月7日週+56億円→5月14日週+85億円→5月21日週+112億円→5月22日・23日+71億円)。(ゴールド/金については前回2025年5月12日付投信調査レポートNo.438「世界のゴールド/金ファンド月次動向(ETFを含む)月次流入」～ https://www.am.mufg.jp/report/investigate/report_250512.pdf)。

欧州株は2025年4月9日週に1年ぶりの大きな純流出となった後、翌週から純流入となり、最新5月21日週にかけて加速している。**欧州株の5月21日週+56億円は2017年7月26日週(+104億円)以来、約8年ぶりの大きさだ**。参考までに欧州株ファンド純流入の7割近く(+39億円)が2025年4月30日に約96億円で設定されたSMBC日興証券販売/フィデリティ投信設定「フィデリティ・欧州割安成長株投信 Bコース(為替ヘッジなし)」(愛称:テンバガー・ハンター・ヨーロッパ)と推計され、5月22日・23日も+15億円の純流入となっている(4月30日新規設定96億円→5月7日週+26億円→5月14日週+19億円→5月21日週+39億円→5月22日・23日+15億円)。**米国籍など世界の投資地域別ファンド流入(ETFを含む)を見ても、欧州志向**となっている(後述)。



日本の投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順)

2025-05-21現在

***ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。**

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
上位 10 分類 ↑	1 World Equity	+48,722	+160,852	+339,188	20,429,933	グローバル株
	2 US Equity	+46,148	+148,246	+364,550	24,747,018	米国株
	3 Commodity	+10,213	+8,567	+38,694	1,457,763	商品
	4 Europe Equity	+5,461	+3,461	+13,501	185,384	欧州株
	5 Moderately Aggressive Allocation	+4,338	+7,962	+32,236	4,721,852	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
	6 US REIT	+3,946	+3,402	+10,395	2,187,895	米国REIT
	7 Japan Bond - Long/Intermediate	+1,917	-3,870	-8,730	3,966,861	日本債-中長期
	8 Aggressive Allocation	+1,798	-1,035	+6,255	883,037	アグレッシブ・アセットアロケーション
	9 US High Yield Bond	+1,554	+4,960	+8,134	1,384,670	米国・ハイイールド債
	10 Alt-Multistrategy	+1,193	+490	+2,114	825,044	オルタナティブ・マルチストラテジー
下位 10 分類 ↓	74 Japan Large-Cap Growth Equity	-2,749	-67,035	-85,313	7,097,987	日本株大型グロース
	75 World Bond	-2,826	+3,309	+5,820	1,776,392	グローバル債
	76 Trading - Leveraged/Inverse	-3,853	-21,733	-35,080	649,787	トレーディング・レバレッジド/インバース
	77 Japan Small/Mid-Cap Value Equity	-4,203	-2,598	-12,856	1,290,957	日本株中小型バリュー
	78 Japan Small/Mid-Cap Growth Equity	-4,632	-3,647	-11,825	994,811	日本株中小型株グロース
	79 Conservative Allocation	-5,525	-3,971	-5,602	2,690,737	コンサバティブ・アセットアロケーション
	80 World Bond - JPY Hedged	-6,333	-15,640	-25,431	1,692,509	グローバル債-円ヘッジ
	81 World ex-Japan Equity - JPY Hedged	-9,230	+5,162	-2,601	435,285	グローバル株・日本を除く-円ヘッジ
	82 Japan Large-Cap Blend Equity	-10,000	-14,253	-16,226	5,063,361	日本株大型ブレンド
	83 World Specialty Equity	-18,914	+8,384	+11,494	12,615,570	グローバル・特定テーマ/セクター株
全83分類の合計		+30,613	+271,973	+756,122	140,224,727	
	指数名	リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
	TOPIX (東証株価指数)	-1.10	+2.49	+5.76		
	S&P500	-0.76	+4.68	+8.85		
	MSCI ワールド	+0.08	+3.68	+8.55		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドルベース、配当込み指数。

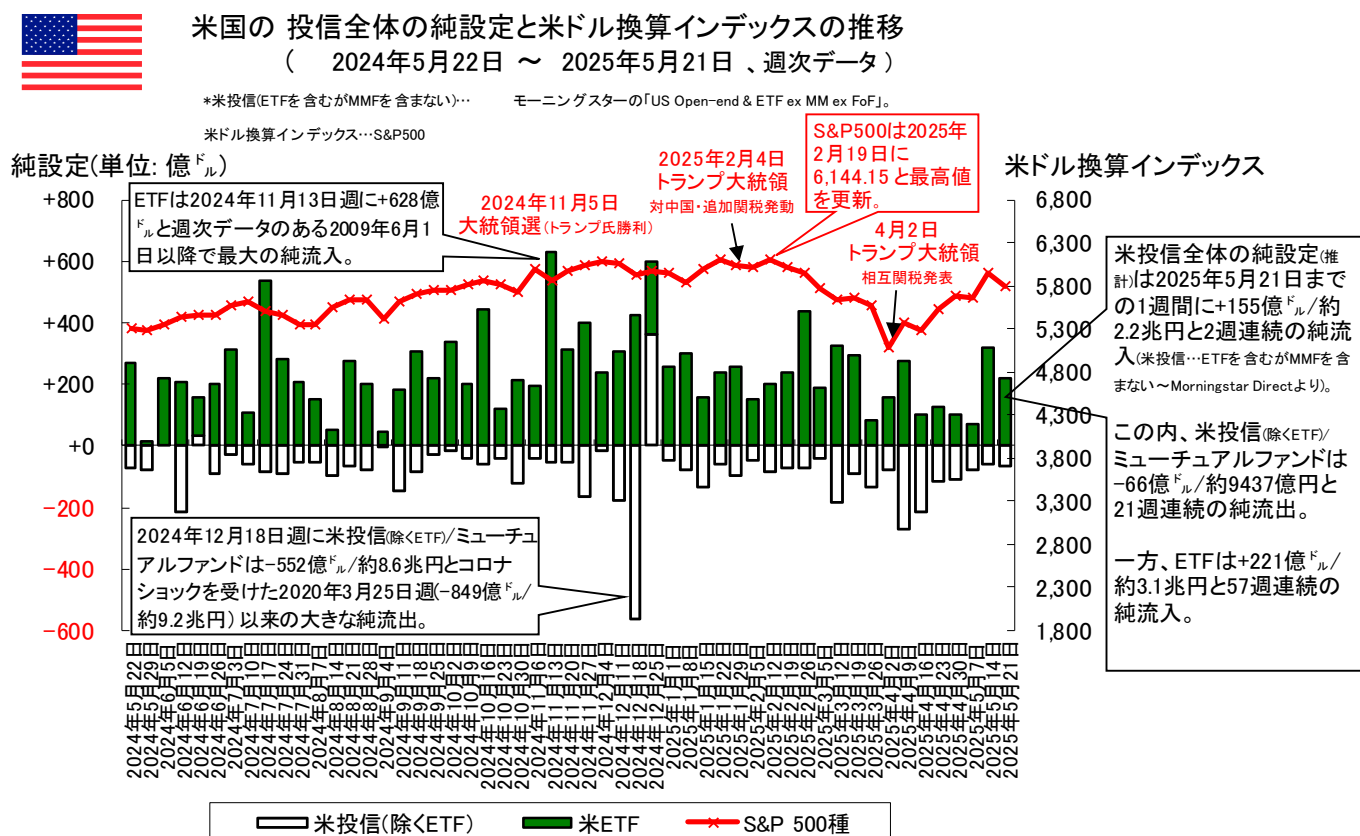
なお、ETFの純流出は「NEXT FUNDS TOPIX連動型上場投信」と「NEXT FUNDS 東証銀行業株価指数連動型上場投信」の純流出(特に5月20日)による所が大きいと推計される。

●米国籍はビットコインファンドや欧州株ファンドに純流入が継続!! ～世界の投資地域別ファンド流出入(含むETF)が示す米国から欧州へ～

米国籍投信の週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を見ると、2025年5月21日までの1週間に+155億ドル/約2.2兆円と2週連続の純流入(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。

米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは2025年5月21日までの1週間に-66億ドル/約9437億円と21週連続の純流出。米国籍ETFは2025年5月21日までの1週間に+221億ドル/約3.1兆円と57週連続の純流入(継続的なミューチュアルファンドの純流出と

ETFの純流入にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 その391「アクティブ運用型ETFが米国を中心に世界で急増！」～https://www.am.ufj.jp/report/investigate/echuho_231127.pdf)o



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

*米モーニングスターが発表する週次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

2025年5月21日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。

純流入1～3位は、米国長期国債(6年超)、米国大型グロース株、デジタル資産(ビットコイン等)。

純流出1～3位は、トレーディングレバレッジ株式(フル型)、商品・フォーカス、米国中型グロース株。

純流入を詳細に見ると、債券が+103億ドルと2か月ぶりの大きな純流入だった5月7日週(+116億ドル)に次ぐ大きさ。

一方、米国株が+30億ドルと前週から純流入減速、外国株が+15億ドルと3週連続で純流入減速。オルタナティブが+23億ドルと4週連続純流入、デジタル資産(ビットコイン等)が+20億ドルと5週連続純流入、欧州株が+2億ドルと3週連続純流入、中国株が+2億ドルと4週連続純流入も減速(2025年4月16日週に-23.6億ドルと2009年6月からの週次ベースで2番目に大きな純流出)、インド株は4週連続純流入(欧州株については後述する)。

純流出を詳細に見ると、セクター株が-7億ドルと2週ぶりの純流出、商品・フォーカスが-19億ドルと2022年7月6日週(-23億ドル)以来約3年弱ぶりの大きな純流出(2025年2月から4月中旬まで長期純流入傾向から3週連続で純流出)、**日本株は-7300万ドルと2週ぶり純流出**(前週5月14日週に+4億ドルと年初来2番目に大きな純流入からの純流出)。



米投信の分類別週間純流出(純流入の大きい順)

2025-05-21現在

***ETFを含むがMMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。**

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
上位 10 分類 ↑	1 Long Government	+3,041	+1,645	+2,928	129,303	米国長期国債(6年超)
	2 Large Growth	+2,775	+170	-1,082	2,247,081	米国大型グロース株
	3 Digital Assets	+2,023	+547	+6,662	151,764	デジタル資産(ビットコイン等)
	4 Corporate Bond	+1,726	+872	+3,946	171,387	社債
	5 Derivative Income	+1,446	+1,699	+6,101	130,565	デリバティブ・インカム
	6 Intermediate Core Bond	+1,297	+230	+1,163	748,953	米国中長期コア債
	7 Foreign Large Value	+1,276	+1,151	+4,520	204,411	外国株大型バリュー株
	8 High Yield Bond	+1,140	+2,517	+8,385	299,160	米国ハイイールド債
	9 Foreign Large Blend	+941	+468	+7,384	1,189,144	外国大型ブレンド株
	10 Trading--Inverse Equity	+854	+568	+4,129	12,900	トレーディングインバース株式(ベア型)
下位 10 分類 ↓	29 China Region	+243	+478	+1,392	31,235	中国株
	31 Europe Stock	+220	+288	-221	85,086	欧州株
	35 Latin America Stock	+113	+278	+1,060	7,081	ラテンアメリカ株
	38 India Equity	+104	+93	+457	18,223	インド株
	39 Global Small/Mid Stock	+90	-178	-234	95,153	グローバル中小型株
	40 Miscellaneous Region	+84	+285	+844	37,057	その他単一国株(カナダやドイツ等)
	46 Commodities Broad Basket	+42	+16	-259	27,251	商品・バスケット
	100 Foreign Small/Mid Value	-72	+239	-242	40,832	外国株中小型株バリュー
	101 Japan Stock	-73	+453	+442	35,982	日本株
	104 Foreign Small/Mid Growth	-95	-57	-355	26,998	外国株中小型株グロース
	105 Foreign Small/Mid Blend	-100	+142	-137	41,846	外国株中小型株ブレンド株
	114 Foreign Large Growth	-214	+85	-1,213	346,412	外国株大型グロース株
	115 Pacific/Asia ex-Japan Stk	-225	+7	-226	13,667	アジアパシフィック株(除く日本)
	119 Diversified Emerging Mkts	-348	-833	-2,141	588,945	グローバル・エマージング株
	120 Equity Energy	-388	-225	-853	45,787	エネルギー株(非MLP)
	121 Global Large-Stock Growth	-405	-272	-2,084	272,299	グローバル大型グロース株
	122 Financial	-413	+589	-504	98,005	金融株
	123 Mid-Cap Value	-459	-80	-1,703	258,227	米国中型バリュー株
	124 Natural Resources	-462	-63	-1,450	43,248	天然資源関連株
	125 Small Value	-598	-131	-1,678	227,772	米国小型バリュー株
	126 Mid-Cap Growth	-829	-445	-3,150	313,950	米国中型グロース株
	127 Commodities Focused	-1,902	-337	-2,932	194,410	商品・フォーカス
	128 Trading--Leveraged Equity	-2,373	-687	-8,238	101,962	トレーディングレバレッジ株式(ブル型)
全128分類の合計		+15,500	+25,978	+39,423	21,300,718	
指数名		リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)		
TOPIX (東証株価指数)		-1.10	+2.49	+5.76		
S&P500		-0.76	+4.68	+8.85		
MSCI ワールド		+0.08	+3.68	+8.55		

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

前述の日本籍で見た通り、**日本籍の欧州株ファンドは最新5月21日週にかけて純流入が加速している。米国籍の欧州株ファンドも2025年5月は3週連続純流入**である。そこで世界の欧州関連ファンドについて見る。

世界の投資地域別ファンド流出入(ETFを含む)を見ると、2025年4月に欧州+146億ドル、日本+74億ドル、アジア(除く日本)+56億ドルの純流入に対して、米国-216億ドル、グローバル-225億ドルの純流出となった。

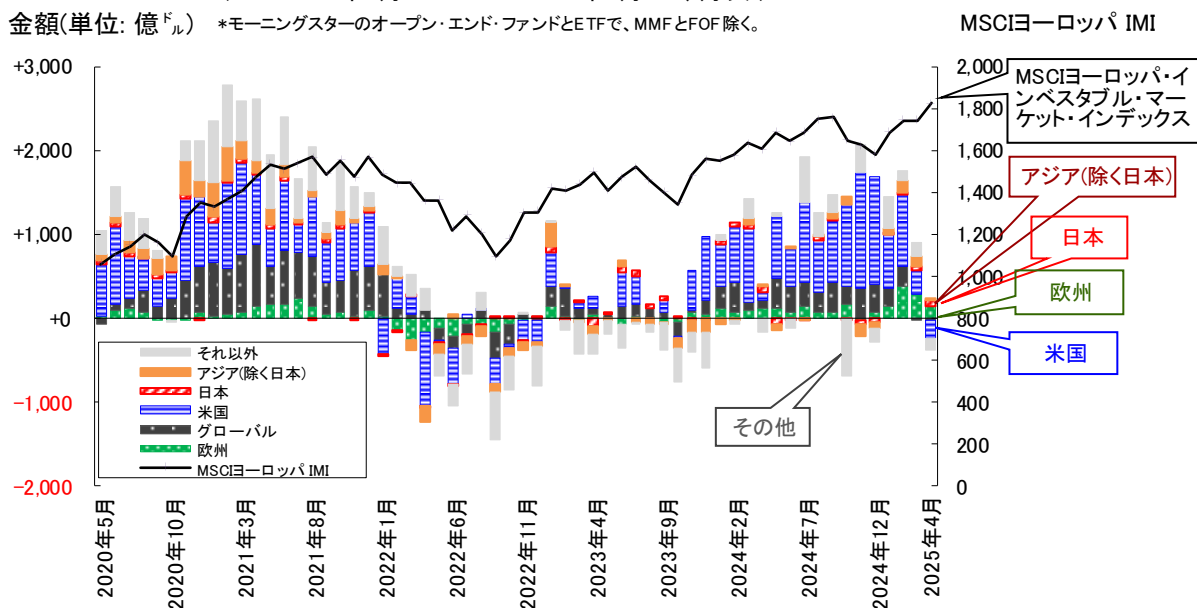


世界のファンド(含むETF)の 投資地域別純設定推計と欧州株の推移

(2020年5月 ～ 2025年4月 、月次)

金額(単位: 億ドル)

*モーニングスターのオープン・エンド・ファンドとETFで、MMFとFOF除く。

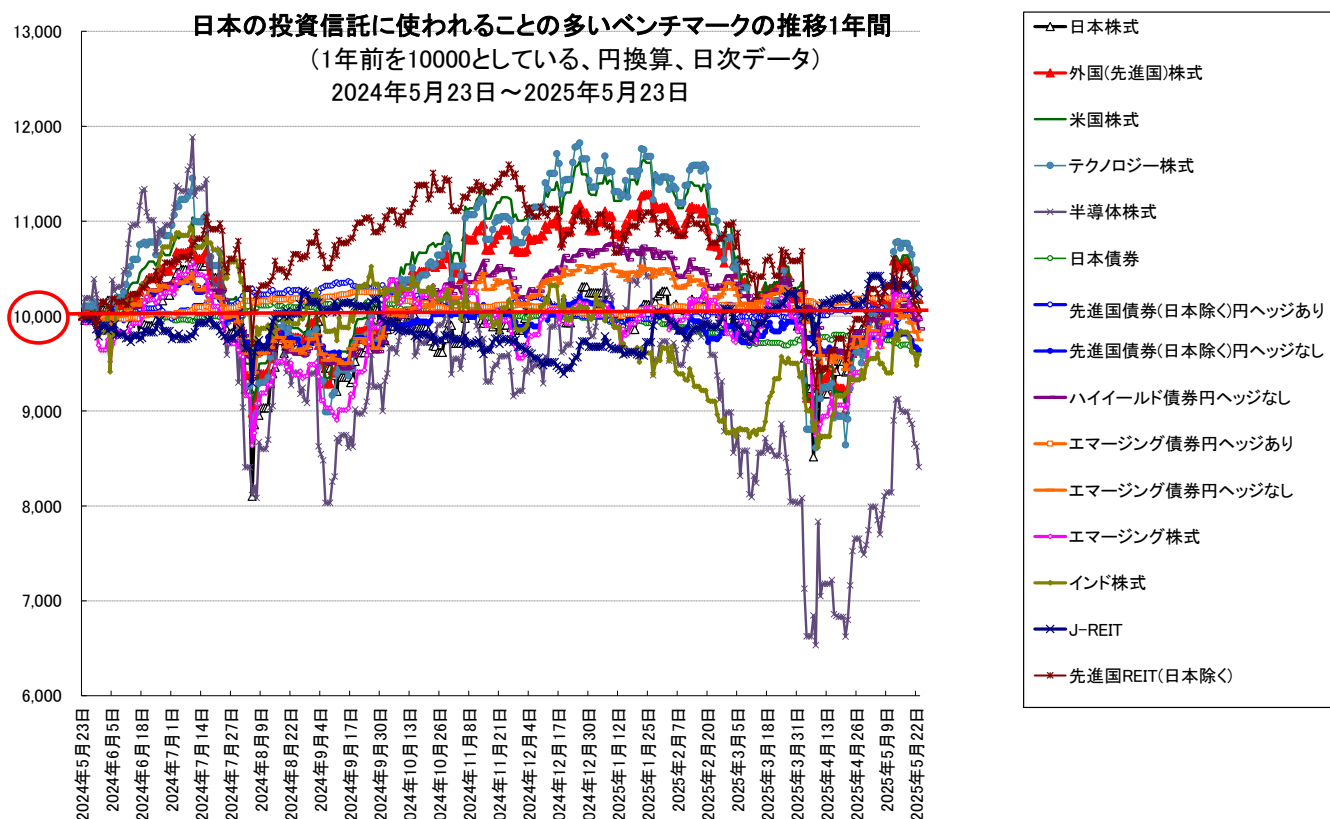


(出所: プルームハーグ、Morningstar Directより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が推計・作成)

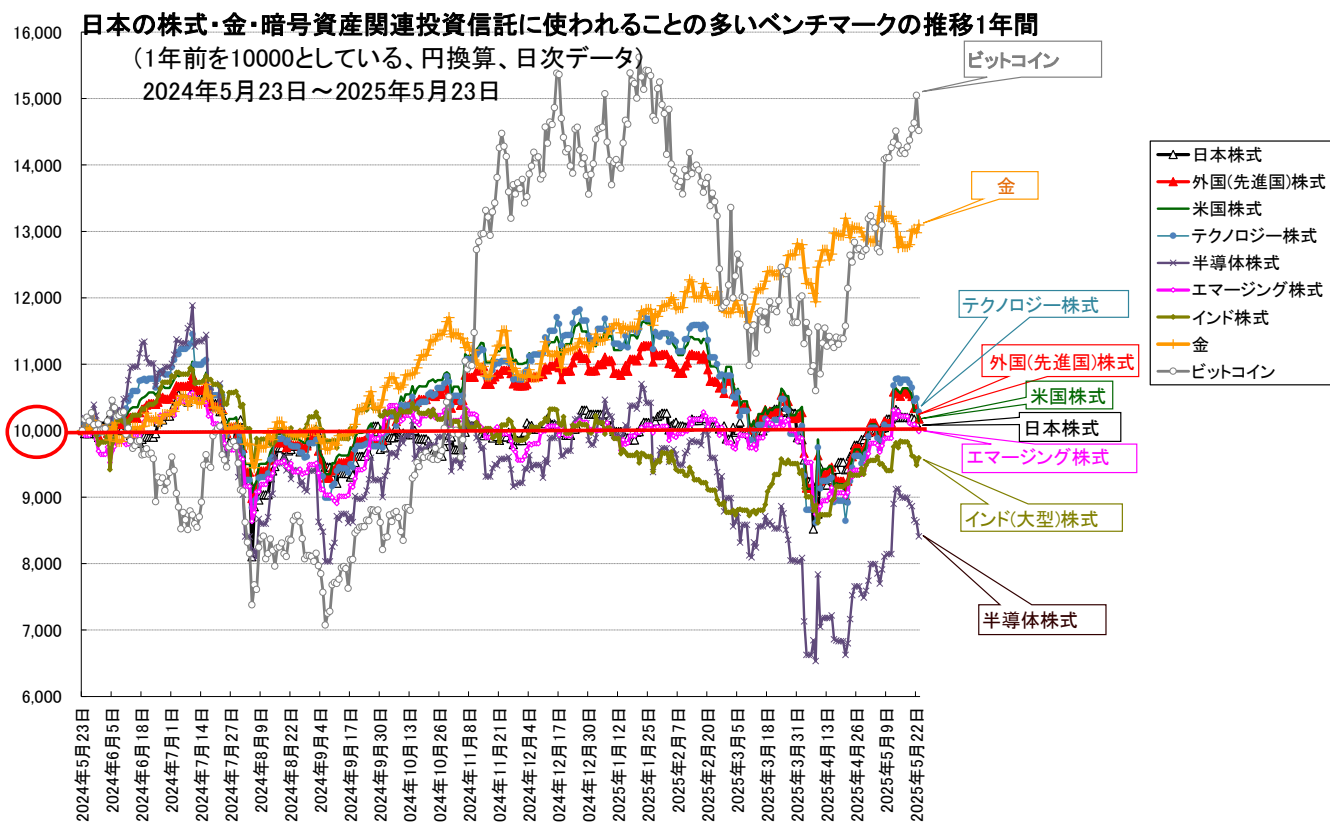
2025年5月22日付英国ロイター/Reutersは次の様に報じていた。一部を和訳する。「今週ロンドンで開催のイベントで、世界の資産運用担当者は、トランプ大統領が関税の多くを緩和して以来、市場は回復しているが、信頼回復は部分的にしか達成されていないと述べた。一部の投資家はドルをヘッジし、米国企業の利益を確定し、欧州とアジアへの資本配分を増やし、現金の保有を増やし始めたという。…(略)…。モーニングスターのデータによると、欧州の投資家は今年これまでに、米国の政策決定が予測しづらい中でポートフォリオを分散させ、米国株から欧州株に特化した上場投資信託(ETF)への選好を変えている。欧州株式ETFは5月16日までの1年間で340億ユーロ(386億米ドル)の追加資金を獲得しており、これは米国株式ファンドに流入した82億ユーロの4倍に相当する。2024年には、欧州の米国株式ファンドへの純流入額は、地域特化型ファンドの8倍以上を占めていた。JPモルガン・アセット・マネジメントの幹部らはまた、ドイツなどの国がより大きな支出計画を発表したことから、欧州に対する顧客の関心が高まっていると述べた。」(抄訳および強調下線は当レポート筆者、2025年5月22日付英国ロイター/Reuters「Europe gains traction amid doubts over US assets, global money managers say」～ <https://www.reuters.com/business/finance/europe-gains-traction-amid-doubts-over-us-assets-global-money-managers-say-2025-05-21/>)。

米関税で米国から欧州へと投資先が変わりつつある様にも見える(2025年4月21日付投信調査コラムNo.423「米関税でオーストラリアが米中(インドに代わる投資先?」～

https://www.ami.fg.jp/report/investigate/column_20421.pdf)。



(出所: ブルームバークより三菱UFJアセットマネジメント株式会社商品マーケティング企画部が作成) *ベンチマークとはブルームバークで代表的と思われるものを使用している。



(出所: ブルームバークより三菱UFJアセットマネジメント株式会社商品マーケティング企画部が作成) *ベンチマークとはブルームバークで代表的と思われるものを使用している。

以 上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(mami1-kubota@am.mufg.jp)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■日経平均株価に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。

■MSCIヨーロッパ・インベスタブル・マーケット・インデックスに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会